

自民党

前神戸市会議員(長田区)

平井まち子

の活動報告 **まちこPRESS VOL.20**

若い力で!
今度こそ!

タブーを恐れず、 先送りを許さず！



「元気・神戸」「元気・長田」へ
社会人経験、市議経験を
活かして取り組みます。

◆ 神戸経済の活性

“おしゃれな港町神戸”という神戸のブランドを全国に発信できるよう、シンボルやデザインを活用し、統一したルールに基づいた広報活動、シティ・アイデンティティ戦略を提言します。

◆ 福祉の充実

幼保一元化などで多様化する保育ニーズに応える仕組みづくりを目指します。高齢化社会に対応した施設の整備やシルバー人材派遣事業、また障害者の作業所などを応援し、だれもが生きがいを持てる社会を目指します。

◆ 透明、公正な議会

「政務調査費」のルールの明確化など待遇の適正化と同時に、市当局に対する監視機能と政策提案力強化を。議会の審議内容を市民に事前広報し、審議後は速やかに議事録を公開することで、市民に見える議会を目指します。

◆ 脳わいある長田区に

巨大再開発の問題点を総括し、長期的な活力維持のための指針づくりを地域との協働で取り組みます。大河ドラマ「平清盛」を契機に訪れる観光客に長田区を周遊してもらえるよう、環境整備と広報に努めます。

◆ 子供たちのために

日本・地域の歴史や伝統文化の大切さを学べる学校教育・地域教育を目指します。薬物乱用など非行を防止し、本物の音楽や美術、美しい自然に触れ情操を豊かにする機会づくりに努めます。



発行／平井まち子後援会
〒653-0841 長田区松野通2-2-26 千代田ビル東館1F
電話 078-646-7106 Fax.078-643-0647
eメール machiko.h@earth.ocn.ne.jp

<http://www.55machiko.jp> 平井まち子 検索

今、地方議会のあり方が問われています。
名誉職で、お手とりの厚遇、二つ木暮の現状はぜひ見直さなければなりません。
一方で、行政を厳しく監視し、税金の無駄使いを許さぬ行政改革を進めるには、議会が強力に機能するしかありません。
政治不信と無関心が世の中にあふれています。
地方議員は今や誰でも挑戦可能な仕事となっています。
「今の議員にまやせておけないなら、神戸が大好きで私がやってやろう!」の想いが私の原点。
「これからは若い人にやんばってもらわなかん。」
神戸はこれまでではあらん! そんな長田の皆さんからの熱い励ましの声に支えられて、この4年間、草の根の活動を続けてまいりました。
震災後、巨大再開発を経験してきた長田区に山積する問題。将来の活力維持のために、先送りなしの、
ターキング議論を始めろべき時です。
神戸市政の閉塞感打破のため、全力で取り組みます!

平井 まち子

平井まち子 プロフィール

- 1976 6月15日 長田区生まれ(34歳)(旧姓:川上)
池田小、西代中、長田高校を卒業。
- 1995 阪神淡路大震災。自宅で罹災するが、避難所や友人宅で受験勉強をさせていただく。
- 1999 神戸大学文学部史学科卒業。
- 2001 神戸電子専門学校に入学。
- 2002 同電子専門学校を修了、神戸の広告代理店に入社。DTPデザイナー、イラストレーターとしてタウン情報誌の制作などを担当。
- 2005 退職し、神戸市会補欠選挙に挑戦、10,436票をいただき初当選!
- 2007 市会議員選挙で5,413票をいただきも10票差で惜しくも次点。

- 長田神社氏子会参与 ●神戸金型工業会相談役
 - 長田鮨商組合顧問 ●神戸あじさいライオンズクラブ会員
 - 池田自治会相談役など
- 夫とふたり暮らし。負けず嫌い、好奇心の強い性格。
趣味は読書、アート全般、タウンウォッチング。